

令和5年度 井の頭自然文化園 動物園実習生受入要領

井の頭自然文化園における令和5年度動物園実習については、下記の通りとする。

記

1 対象

当園の事業に関心を持つ、短大・大学・大学院及び専修・各種学校に在籍する動物又は動物園に関係のある学科を専攻している2年生以上で、在籍校からの公的な推薦を受けられる者。なお関係学科とは、動物学、獣医学、生物学、畜産学、水産学のほか、専修・各種学校における動物取扱業関連の技術者養成課程を含むものとする。

学芸員の資格取得を目指す者は対象としない（別途、学芸員実習に応募すること）。

2 実習の内容及び期間

(1) 実習の内容

- ・ 動物園の役割に関する講義
- ・ 動物園と水生物園における飼育展示業務の体験
- ・ 教育普及業務の体験（情報パネルの作成 等）
- ・ 案内接客や販売にまつわる業務の体験
- ・ 施設の維持管理業務の体験

(2) 実習期間と定員

実習期間：次の期間のうち、連続する2週間（実質10日間）

① 令和5年9月12日（火）～9月24日（日）

② 令和6年2月1日（木）～2月25日（日）

定員：年間4名程度

3 実習時間等

- (1) 実習は原則として土・日及び祝日も行う
- (2) 実習時間は原則として8時30分から17時15分までとする
ただし実習内容によって変更する場合がある
- (3) 実習期間中の休日は4日程度（週2日）、設定する

4 応募方法

(1) 申込み手続き

実習希望者は、下記の応募書類を教育普及係あてに郵送する。

応募書類を入れた封筒には「動物園実習関係書類在中」と朱書きすること。

(2) 応募書類

- ① 動物園実習生申込票（当園所定の書類）
- ② 履歴書（JIS規格に準拠したもの）

③作文

テーマ：当園の動物園実習は動物園事業にまつわる様々な業務を体験するプログラムとなっています。実習の内容について過去のプログラムをよく確認したうえで、井の頭自然文化園の動物園実習に参加して学びたいことについて述べてください。

文字数：A4 用紙。1200 文字以内。形式自由。

④返信用封筒（長形 3 号。表面に大学担当者及び住所を記入し、94 円切手貼付。

申込者 1 名につき、各 1 部とする。）1 部

(3) 受付期間

令和 5 年 6 月 12 日（月）必着

5 選考について

- ・実習生の決定に当たっては、動物園実習生申込票及び作文により選考する。
- ・結果は、当落にかかわらず郵送にて通知する（7 月中旬予定）。
- ・応募書類は返却しない。こちらで責任を持って処分する。
- ・選考に関する問い合わせには応じない。

6 注意事項

- (1) 感染症予防の為、麻疹（はしか）の予防接種を受けたことのない（受けた記憶がない）者は、実習開始 2 週間前までにワクチン接種の必要がある。未接種の場合は実習がうけられない。ただし、過去に麻疹にかかったことがある者は接種の必要はない。
- (2) 家畜伝染病発生予防の為、実習開始日の前 1 週間以内に海外から帰国または入国した者は、飼育管理エリアへの立ち入りはできない。また過去 2 ヶ月以内に海外渡航された者は、日程・地域などを必ず申告すること。
- (3) 家畜伝染病発生予防の為、飼育実習中は当園が貸し出した作業着と長靴を必ず着用し、実習日は来園前に家畜等を扱ったり、野生動物に接触することがないようにすること。なお、やむを得ない事情がある場合には、選考後、事前に相談すること。
- (4) 実習日程や内容については、新型コロナウイルス感染症、高病原性鳥インフルエンザ、豚熱等、感染状況によって予定通りの実施が難しい場合がある。
- (5) 過去に当園の動物園実習に参加したことのある者については、本実習での受け入れは行わない。
- (6) 実習期間と授業やゼミが重なり、決定通知後に実習をキャンセルするケースが見受けられるため、申し込みにあたっては、学校のスケジュールとよく照らし合わせ、キャンセルすることのないように十分な事前確認をすること。
- (7) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実習当日に「咳・発熱（37.5℃以上）の症状がある方」「当日体調の悪い方」は参加を見送ること。マスクの着用については園の規定に従うこと。

7 実習生の権利・義務

- (1) 実習生は、実習期間中に実習生としての指導を受ける他、何らの特権を有しない。
- (2) 実習生は、実習を受けた結果としての何らの権利・特権を生じない。
- (3) 実習生は、職員の指示に従い、誠実に実習を受けること。
- (4) 実習生は、実習中に知り得た情報に関して、それを公表してはならない。
- (5) 実習生が、期間中に負傷疾病などの事故にあっても当園側への補償責任は一切応じない。
(事前に誓約書を提出していただきます)

- (6) 実習中、実習生の不注意により、当園に損害を与えた場合、本人又は依頼者の責任に於いて弁償すること。なお、その内容については、その都度、園と協議の上決定する。
(事前に誓約書を提出していただきます)
- (7) 実習生は、実習中、初日に配布する名札を常時着用し、求められた場合は速やかにこれを提示すること。
- (8) 実習が終了した者は、終了後2週間以内に実習レポート（1200字以上・A4・形式自由）を提出すること。
- (9) 評価・修了証は、発行しない。（実習日誌の確認は必要に応じて行います）

8 決定後の手続き

(1) 必要書類の送付

実習決定者および所属校は、それぞれ次の書類を教育普及係あてに郵送すること。

【所属校】

- ・ 実習依頼書（実習決定者所属校学長名、又は学部長名等）
- ・ 返信用切手を貼付した返信用封筒（角型 A4 判封筒）

※ 実習承諾書を学校宛に一括送付します。複数名の決定者がいる場合でも、1部で結構です。

【実習決定者】

- ・ 誓約書（当園所定の書式または、所属校で同内容のものがあれば、そちらでも可）

(2) 送付期限

実習決定通知に記載

（期限までに送付が無い場合は、辞退したものとする。）

9 担当、問い合わせ先

（公財）東京動物園協会 井の頭自然文化園

教育普及係 田中・金原

住 所：〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山 1-17-6

電 話：0422-46-1100（月曜休園） 9：00～17：00

私は、令和 5 年度井の頭自然文化園動物園実習生受入要領に基づき、以下の通り動物園実習生調書を送付し、動物園実習に応募いたします。

記入日 令和 年 月 日

令和 5 年度 動物園実習申込票

※住所・学年・年齢等は令和 5 年 4 月 1 日現在で記入すること。

ふりがな 氏 名		男 ・ 女	歳
学校名 学部・学科 学年			
連 絡 先	現住所	〒	電 話 E-mail
	実習中の 住 所		電 話
実習希望期間 希望する実習期間の番号（①または②）を記入してください。②については希望する日程があれば（ ）内に記入をしてください。特に希望がなければ当園で決めさせていただきます。			
第 1 希望 :		第 2 希望 :	
期間 ① 令和 5 年 9 月 12 日（火）～ 9 月 24 日（日）			
② 令和 6 年 2 月 1 日（木）～ 2 月 25 日（日）（日程希望： ）			
以下の質問にお答え下さい。			
①今回の実習は学校の単位に認定されますか。		（はい ・ いいえ）	
はいの場合→科目名（		）	
②アレルギーはありますか。		（はい ・ いいえ）	
はいの場合→具体的に（		）	
③はしかの状況 発症あり ・ 発症なし ・ ワクチン接種済み ・ ワクチン未接種			
④水生物館における実習を希望する場合がありますか		（希望する ・ 希望しない）	
希望する場合→理由（		）	
⑤以前、動物園等で実習またはアルバイト等の経験がありますか。		（はい ・ いいえ）	
はいの場合→以下に、施設・期間・簡単な内容を記載すること			

R4 動物園実習プログラム

実施期間: 2週間(休日4日、実質10日間)
 各係実習時間
 飼育実習 : 8:30~17:00(作業は16:30まで) 施設実習 : 9:30~16:00
 管理実習 : 9:00~16:00 普及実習 : 9:30~17:00

日程	実習内容
1日目	9:30 来園 9:45 ガイダンス 10:30 域外保全の講義
	13:00 本園見学(施設紹介含) 14:20 分園見学 15:45 以後の実習について 16:45 終了予定
休日	
2日目	飼育係実習
3日目	飼育係実習
4日目	飼育係実習
休日	
5日目	飼育係実習
6日目	飼育係実習
休日	
7日目	飼育係実習
8日目	管理係(案内接客、販売)実習
9日目	教育普及係実習 (展示動物の情報パネル作成等)
休日	
10日目	施設係実習(リスの巣箱作り等)
	(終了次第)実習振り返り